

放課後等 デイサービス		事業所における自己評価結果（公表）				参考様式3	
公表：令和4年3月28日		事業所名 多機能型事業所びっころ16					
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用する子どもの人数や活動内容を踏まえ、過ごし方や活動場所を調整している。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			設備面だけでなく、子どもが安全に行動しやすい環境となるよう日々の支援の中で確認する。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			支援中の気付きや課題を職員間で共有し、次の支援方法を考える材料としている	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者からの意見を確認し、支援や運営を振り返る際の参考としている。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		第三者評価は実施していない。自己評価等を通して課題を整理し、改善につなげていく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修等の情報を共有し、職員が支援について学ぶ機会を持てるよう努めている。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			本人や保護者から得た情報と日々の様子を整理し、計画作成に反映するようにしている。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートを活用し、子どもの特徴や支援上のポイントを整理している。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			子どもの興味や課題を踏まえ、職員間で活動のねらいや内容を検討している。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○			利用日によって活動内容が重なる場合があるため、同じ活動でもねらいや難易度を調整し、経験が広がるよう見直す。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			学校のある日や休業日の生活リズムを踏まえ、無理なく参加できる活動内容を考えている。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			集団活動の中でも、一人ひとりの理解や参加状況に応じて個別の配慮を行っている。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援前に当日の予定や子どもの状況を確認し、役割や注意点を共有している。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援後に気付いたことを共有し、次の対応や声掛けに反映できるようにしている	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録を個別支援計画の目標と関連付け、支援経過を確認できるよう意識している。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			日々の記録や家庭・学校での様子を踏まえ、計画の見直しが必要か確認している。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			生活面、学習面、余暇等の様子を踏まえ、子どもに必要な経験を組み合わせ支援するようにして	
		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に参				関係機関との情報共有が必要な場合は、子どもの	

⑳	子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			状況を把握している職員が内容を整理して対応している。	
㉑	学校との情報共有 (年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校での様子や下校時の情報等、支援に必要な内容を確認しながら連携している。	
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				対象児童なし。	
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要に応じて、保護者の同意を得ながら就学前の支援状況を確認し、現在の支援につなげている。	
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				対象児童なし。	
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じて専門機関から得た情報を、子どもの理解や支援方法を考える参考としている	
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		地域の子どもの交流機会は十分ではないため、本人の状況や支援上の必要性を踏まえて検討する。
㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		地域の会議等の情報を確認し、参加可能な機会がある場合は職員間で共有する。
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡手段を通して、家庭と事業所それぞれの様子を伝え合うようにしている。	
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		家庭で取り入れやすい具体的な関わり方を伝えるなど、保護者支援の方法を工夫していく。
㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時等に支援内容や利用者負担について、分かりやすく説明するようにしている。	
㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談内容を整理し、家庭での困りごとと事業所での様子の両方を踏まえて助言するようにしている。	
㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		保護者同士の交流については、希望や必要性を確認しながら実施方法を検討する。
㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や要望を受けた際は内容を共有し、必要な対応を職員間で確認するようにしている。	
㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			活動の様子等を発信し、事業所での取り組みが保護者に伝わるよう努めている。	
㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報を扱う際は、共有する内容や範囲に注意している。	
㊱	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもや保護者の状況に合わせ、理解しやすい言葉や伝え方を選ぶようにしている。	
㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		地域との交流は限定的であるため、子どもの負担や支援上の必要性を踏まえながら今後の方法を検討する。
㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時の対応について職員間で確認し、必要な情報を共有するようにしている。	
㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			災害時に安全に行動できるよう、避難時の動きや注意点を確認している。	

非常時等の対応	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		子どもの権利を尊重した支援となるよう、日々の関わり方を職員間で確認するようにしている。		
	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		対象となる状況の有無を確認し、必要な場合は説明や計画への記載を適切に行えるよう確認する。	
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		食物アレルギーについて、保護者からの情報を確認し個別に対応している。		
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットや支援中の気づきを共有し、事故予防や支援方法の見直しに活用している。		
⑨ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。							

公表：令和 4 年 3 月 28 日

事業所名 多機能型事業所ぴっころ16

利用児童数：7家庭

回収数：6家庭

割合

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	67%		0	33%	0	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	83%		0	17%	0	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	67%		0	33%	0	
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画が作成されているか	100%		0	0	0	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%		0	0	0	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	33%		0	67%		
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%		0	0	0	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%		0	0	言語聴覚士からのアドバイスが参考になる	コロナ禍のため、連絡ノート・お電話・送迎時の引継ぎ、保護者様のお話を全職員へ共有を徹底しております
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%		0	0	0	
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		17%	50%	33%	0	
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83%		0	17%	事例はなさそうだが、迅速に対応してくれると思う	ご意見・ご要望、または苦情に関する受付表もあり、早急に対応しています。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%		0	0	0	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	83%		0	17%	0	
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	100%		0	0	0	
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	100%		0	0	0	
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	33%		0	67%	0	避難訓練は職員研修にて行っている。

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	83%	17%	0	0	0
	⑱	事業所の支援に満足しているか	100%	0	0	0	0

⑨ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。